

第 176 号

発行日
2012. 3. 26

ふれあい通信

発行 医療法人社団 矢野神経内科医院 TEL (0766) 82-5150
〒934-0011 射水市本町1-13-1 FAX (0766) 82-5110

印刷
志貴野苑

医院の廊下を 華やかに飾る作品展!!



こけし

東日本大震災から一年を迎える。今なお三万三九三五人が全都道府県に散って避難生活を送り、うち十一万六七八七人が七県の仮設住宅に暮らす。死者は自然災害で戦後最悪の一万五八五四人に上り、三一五五人は行方が分からないまま。

岩手、宮城、福島三県で推計約二二五三万トンのがれきが発生したが、最終処理済みは六%にとどまる。被災自治体の復興計画は五十年での完了を想定し、道のりは遠い。

▼少し前にテレビで、袋から地面に転がり落ちた果物を道行く人は拾ってくれるか?という実験を各国で行っている映像を見た。知らん振りをする人、転がる果物を足で止める人、結果は様々。しかし日本人だけは皆が同じ行動をとった。足を止め、しゃがみこみ、転がり落ちた果物を手で拾う。若者もお年寄りも小さな子供も。この結果に他国の人達は驚いていたが、日本人である私にとっては当然の行動だと思える。▼思えば東日本大震災の時も日本人のそういった規律的な行動が高く評価された。列には並ぶ、お年寄りや妊婦には席を譲る、食べ物は粗末に扱わない。これは日本人ならば当たり前の行動だが、これを当たり前とするのはどの時代にも変わる事なく『教え』を受けてきたからではないだろうか。▼覚えるよりも忘れるほうが難しい事がある。悲しみや苦しみは特にそうだ。しかし忘れなければ前に進めない事もある。だからといって完全に忘れる事は出来ないし、忘れてはならない事もある。一年前のあの出来事はまさにそれではないだろうか。

▼来たる春に、被災地にも桜が咲く事を願ってやまない。
一 吹けば散る 咲くからこそに
散りゆくものを一



矢野Drコーナー



社会保障と税一体改革

院長 矢野 博 明

社会保障と税一体改革のなかで、医療と介護に関することを自分なりに顕証してみたい。民主党政権は基本的理念として、世代間の公平と共助を柱とする持続可能性の高い社会保障制度をかかげた。

そのためには医療・介護サービスの基盤整備を強化し、それにかかわる必要な財政問題を安定化させ、運営には効率化の名のもとに規制を強化していく必要がある。

すべては世界に類を見ない日本の少子高齢化がからんでいます。80年代からは老人医療費の問題が今後大きな問題となることは承知していたが、すべてを先送りしていたことが今になってもう崖っ縁に立たされているのである。

毎年1兆円にもおよぶ医療費の増加が、大きな負担になる中、措置制度のもとでの福祉に限界がみられ、家族による介護から、いつでも、だれでも必要な介護が受けられる介護保険を創設し、措置ではなく利用者が選択により、介護サービスを総合的に受けられる契約制度となりました。

社会保険方式で、40歳以上の国民も等しく支え合い、1割負担はあるが以前よりより多くのサービスを受けることが出来るようになりました。制度の大きな目的に高齢者医療の削減があります。現実的に介護保険費7.2兆円のうち約2.1兆円の3割が医療系サービスであり、医療費の削減につながっています。

医療費の削減は小泉政権時の医療制度改革では、2025年までに約8兆円で、患者負担増、診療報酬の引き下げ、生活習慣病対策や病院問題で中・長期的対策が立てられていたが、政権が変わってもその歩みは変わらず、国民皆保険たる日本の医療制度の破綻を防止するのが第一の役割であります。

医療では入院から在宅へ、入院ベッドをへらし、病院を機能分化させ、効果的、効率的に高度先進医療、一般急性、亜急性そして長期療養別に分けられ、連携をふかめていく。

早期に退院して療養施設と、在宅ケアに振り分けていく。60～70%は在宅を含めた居住系サービスを利用し、地域完結型の予防・介護・医療など、介護と医療を連携し、地域密着型の地域包括ケアシステムへと導いていく。そこには住まいがあり、24時間365日切れめない生活支援があり、医療と介護の一体的提供がなされるように計画されている。

大変理想とするすばらしいケアであります、多くの課題があるように思われます。

大きな課題の1つは医療と介護にまたがるケア。マネジメントの重要性です。福祉系のケア・マネージャーが要介護者のケアでプランを作成するにつけ、医療系サービスと介護サービスをいかに関連付けて、包括的なケアマネジメントが出来るかが問われると思います。

特に訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリとヘルパー支援や通所サービスを結びつけたプランが作成出来るかであります。

第2は在宅医療を行なっているかかりつけ医が地域包括ケアの中で保健と医療に、そして介護にどのようにかかわっていくかが問題です。私はケア・カンファレンスを介して、各々がサービス事業所の意見をまとめ、総合的、包括的なケアプランを作ってゆくしか道はないと思います。

自助を基本とし、自立支援を理念とした共助としての介護保険は、医療保険とセットで、この国に合った、持続可能な社会保障として、多くの問題を含みながらも私共と歩んでゆくしかありません。

第25回 矢野医院 作品展 開催!!

平成24年3月2日(金)～3月8日(木)



平成24年3月2日(金)～3月8日(木)、矢野医院作品展が今年も開催できました。

今年で25回目を迎え、出品者41名、作品数57点でした。

今年は、各自自宅で作成された作品だけでなく、デイケア利用者の共同作品「ロールピクチャー de おわら風の盆」も出展(表紙に写真)。半年かかり、1人1人の細かい作業が大きな作品に実を結びました。

又、毎年出品されている方や今年初めてという方の作品は、どれも思いが込められている素晴らしいものであり、医院の廊下はとても賑いました。

この作品展は、当院・当事業所を御利用されておられる方はどなたでも出品できます。来年も素敵な作品をお待ちしております。あなたも一緒に参加してみませんか？



外 来 だ よ り

3月になると冬の寒さも和らぎ、暖かな日差しに春を感じるようになります。そうすると、スギの雄花が開花し一斉に花粉が飛び始めます。日本人の花粉症の約70%は、スギ花粉によるものと言われています。「鼻がむずむずして、くしゃみや鼻水がでる」「目が充血してかゆくなる」今年も花粉症の人に嫌な時期がやってきました。

花粉症を避けるには「花粉に触れない」というのが一番ですが飛散している花粉は目に見えません、ですから花粉情報に注意して飛散の多いときは外出を控えたり、家の窓を閉める、外出時はマスクや眼鏡を着用する、帰宅時には衣服についた花粉を払ってから入室するなどが一般的な対策として考えられます。

毎年花粉症で悩まされている人は、飛散が始まる1～2週間前から薬剤で治療を行う「花粉飛散前治療」という方法も効果的です。

今シーズンのスギ花粉飛散量は平均よりやや少なくなると予測されています。飛散のピークは3月中旬～下旬にかけてで、その後次第に減少し4月中旬にはほぼ終息します。

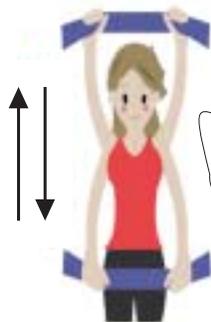
花粉症の方にとっては非常に大変な1ヵ月になりますネ！。

テ イ ケ ア だ よ り

体操紹介〈タオル体操〉・タオルがあればどこでもできます。

〈タオル懸垂〉

肩こりをほぐします



①タオルの両端を握る

②頭の上までタオルを上げる

肘はまっすぐに！

③上下運動をくりかえす

〈背中洗い〉

服の着脱の練習になります



①タオルの両端を背中側で上下に握る

②上下運動をくり返す

逆方向もやってみましょう

痛み等のある方は、無理をせず、痛みのない範囲で行って下さい。
立っていても、椅子に座りながらでもできますので、続けてみて下さい。

居 宅 介 護 支 援 事 業 所 だ よ り

先日、久しぶりに高岡駅を利用する機会がありました。学生の頃は毎日のように利用していたのですが社会人になってからはどこか旅行に行くときくらいしか利用しないので1年に2、3回行くか行かないかでしょうか。工事をしているのは知っていたけどまさかここまで変わっているとは思わず…。橋上化工事のため入り口が変わってしまってどこから入ればいいのか解らず迷子になり入っても改札口が移動してしまっていて1人で慌ててしまいました。まさかこの歳になって地元の駅で迷うなんて。

自分の知っている駅がなくなってしまうような寂しさも感じつつ、新しくなっていく駅にわくわくしています。

あとひと月ほどでGW。キレイな高岡駅からどこか遠くに出掛けたいなぁ…と妄想しながら仕事に励みたいと思います。

いや癒さあだより



雪も溶け、暖かい陽射しがさす日も増えてきました。

雪化粧の立山も綺麗ですが桜の開花が待ち遠しい季節になりましたね。

散歩、ひなたぼっこの合い間に蕾など眺めて春を感じるのも如何でしょうか？

巨大福笑い



癒さあでは1月12日(木)

18日(水)まで初笑いで、

今年も一年健康で明るく過ごせるようにと、巨大福笑

いに皆さんと挑戦しました。

まずおかめチームとひよっ

とこチームに分かれ、それ

ぞれスタッフが目隠しをし

ます。そして渡された顔

のパーツを皆さんの声を頼

りに置いていくのですが、

これがまたスタッフをてんでこ舞いにしています。

「もう少し右」と聞こえたかと思えば、「行き過ぎ」

今度左」と皆さんの大きな声が聞こえてきます。時

には隣の福笑いの声に惑わされ動かすと、「違う、違

う、何しとんが」と大盛り上がりでした。

最後は完成した顔をお互いのチームで見比べ

「男前になったね」「かわいらしい顔になったね」と

となごやかな雰囲気です

わり、今年も皆さん明るく縁起の良い一年を迎え

られそうです。

最後は完成した顔をお互いのチームで見比べ



喫茶癒さあ&

映画上映会

去る2月20日(月)25日(土)

まで喫茶癒さあ&映画上映会

を行いました。メニューから

デザートと飲み物を、一品ず

つ選んで頂くのですが、デザ

ートはバームクーヘン、シュー

クリーム、杏仁豆腐を、飲み

物はコーヒー、ミルクティー、

昆布茶を用意しました。

皆さんの好みに応じて選ば

れる姿が楽しそうでした。

映画の上映会では、時代劇や昔懐かしい映画を日替

わりで楽しんで頂きました。耳慣れた曲がかかると、

一緒に口ずさんでおられました。

上映中に選ばれたデザートが出来上がり、皆さんに

おいしく食べて頂いた頃に、映画もハッピーエンドを

迎えました。



海王デイサービス・

～奈古中学校1・2年生との交流会～

2月18日(土)、奈古中学校の1、2年生24名の生徒さんが訪問に来てくださいました。

最初はクイズ、紙芝居で始まりまして。

中学生がテーブルについての交流の時間では、中学生に肩をたたいてもらったり、一緒に折り紙やお手玉で楽しみ、最後には全員合唱「栄光の架け橋」を披露していただきました。元気な歌声に圧倒されました。1時間程でしたが、交流を深め、楽しい時間が過ごせました。

奈古中学校の生徒の皆様、先生方、訪問ありがとうございました。

また来てくださいね。



初詣

1/5(木)～1/11(水)、近くの放生津八幡宮へ初詣に行ってきました。今年1年の無病息災を祈願してきました。今年も皆様にとって良い年でありますように…。



節分



2/3(金) 節分

今年は節分の日には年女の利用者様に皆さんへ豆を配っていただきました。というのも節分行事の豆撒きは、邪気を祓い、福を招き入れるという意味で厄払いと同じ意味があるそうです。福豆を食べる事で悪い物を寄せつけず、病に勝つ力もついて福を呼ぶらしいですよ😊

皆さんにも福が来るといいですね!!

福はく内く!!



鬼はく外く!!

ショートステイだより

～どんどん焼きを作ろう!!～

2/20(月)～2/26日(土)、どんどん焼きを作り、おやつにおいしくいただきました。

長いものを混ぜあわせた生地に刻み昆布に桜エビ、ネギをふりかけ、甘だれソースをかけて出来上がり。とてもシンプルですが、上手においしく完成しました。皆様にも生地を焼いていただいたり、具材をのせていただいたりとお手伝いしていただきながら楽しく作る事ができました。

ご自分で作られたどんどん焼きは屋台より格別に美味しかったのではないのでしょうか？



～第25回矢野医院作品展見学～

3/2(金)、海王デイ・ショートから作品を出品して頂いた4名の利用者様と作品展の見学に行ってきました。ご自分の作品を見ながら初めは「はずかしい」と照れくさそうにしておられました。が、作品の話になると徐々に「これ着物の帯で作ったのよ!」「ふるさとを思い出して作った」などなど一つ一つに思い出がたくさんつまっている作品でした。すばらしい作品の数々に喜びと感動がいっぱいの見学会になりました。



～排泄ケア研修会開催～

講師にユニチャームの堀口さんを招き、職員を対象に排泄ケア研修会を開催しました。

排泄に関する知識を深め、正しいおむつのあて方を学ぶ目的で行いました。



模型を使っでの演習

1月27日(金) 絆 公演

ありがとうございました。

ケアハウス海王だより



バレンタイン
チョコレート
作り



バレンタインデーにちなんで、チョコケーキ作りに挑戦しました。
まず、チョコを溶かし、粉を混ぜてケーキ作り。そして、大切な人を思い浮かべながらペンで字を書き、飾りをつけて可愛いケーキの出来上がり！
皆でケーキの出来ばえを鑑賞しながら、おいしくいただきました。



お寿司 いただきます～す



2月22日(水)海王デイサービスにて寿司職人よりにぎり寿司を堪能しました。
美味しいお寿司に皆さんニコリ。
又、ちょいちょい
お願いしま～す。



第19回 家族の会総会開催されました

平成24年2月19日（日）矢野神経内科医院 在宅介護家族の会第19回総会と新年会を開催しました。今年会場を矢野神経内科医院リハビリフロアにて開催しました。

出席会員数14名と若干少なめでしたが、にぎやかに楽しいひと時を過ごさせていただきました。



まずは会長 矢野院長のあいさつから

神妙な顔で議案審議中！

23年度活動報告・会計報告ならびに24年活動計画、予算報告等審議事項は出席会員の皆様の盛大な拍手を持って承認頂きました。新年会は矢野博一副院長の乾杯でスタート！



エスケーシデリさんのご協力によるお食事や体操、カラオケでゆったりと過ごしました。



同封の総会資料に、今年の活動計画を記載してあります。今回参加できなかった会員の皆さん次回の参加をお待ちしています。

医療法人社団
矢野神経内科医院

矢野神経内科のホームページ
http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/
是非アクセスください。

- 矢野神経内科医院
〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
各部所共通FAX0766-82-5110
- 矢野神経内科医院 TEL0766-82-5150
 - 矢野神経内科デイケア 定員午前20名午後20名
TEL0766-82-5128
 - 矢野神経内科訪問リハビリテーション
TEL0766-73-7703
 - デイサービス癒さぁ 定員30名
TEL0766-73-8155
- 総合ケアセンター『海王』
〒934-0023 射水市海王町25番地
各部所共通FAX0766-83-7166
- 海王デイサービス 定員40名
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
 - 海王ショートステイ 26床
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
 - ヘルパーステーション『海王』
TEL0766-83-7133
 - 海王居宅介護支援事業所 TEL0766-73-7737

社会福祉法人海友会

- 軽費老人ホーム・ケアハウス『海王』
〒934-0023 射水市海王町25番地
carehouse@yanoshinkeinaika.or.jp
TEL0766-83-7667 FAX0766-83-7668
定員54名

矢野医院各事業所

メールアドレス

矢野神経内科医院総合窓口
office@yanoshinkeinaika.or.jp
矢野神経内科医院外来・検査室
kensa@yanoshinkeinaika.or.jp
矢野神経内科医院デイケア・リハビリ
daycare@yanoshinkeinaika.or.jp
デイサービス癒さぁ
iya sah@yanoshinkeinaika.or.jp
総合ケアセンター海王総合窓口
kaiou-care@yanoshinkeinaika.or.jp
海王デイサービス・ショートステイ
kaiou-day@yanoshinkeinaika.or.jp
ヘルパーステーション海王
helper@yanoshinkeinaika.or.jp

お知らせ

外来診療担当医師

| 曜日 | 午前 | 午後 |
|----|-----------|---------------------------|
| 月 | 院長 副院長 | 院長 副院長 2時半～6時 |
| 火 | 院長 副院長 | 副院長 2時半～6時 |
| 水 | 院長 副院長 | 能 沢 2時半～5時半 副院長 2時半～6時 |
| 木 | 院長 | 休 診 |
| 金 | 院長 | 副院長 2時半～6時 |
| 土 | 院長 副院長 | 院長 副院長 2時半～6時 |

※午前の診療 8時40分～12時
受付開始時間は、午前7時30分からです。
※火・水・金の午後は、矢野院長訪問診療
の為、上記の通りとなります。

補装具の相談日

- ・毎週木曜日 午前9時～9時半

補聴器の相談日

- ・第2、4火曜日 午後2時～3時
(4F言語聴覚室)

休診案内

4月30日(月) 振替休日
5月3日(木) 憲法記念日
5月4日(金) みどりの日
5月5日(土) こどもの日

編 集 後 記

菜の花やたけのこ、いちご、かつおの美味しい季節となりました。
「春には苦味を盛れ」といわれるように、山菜などの苦味は、細胞の新陳代謝を活発にして、この冬にたまった脂肪や老廃物を排出したり、春ののぼせ等の体調不良を穏やかにしてくれるそうです。
栄養豊富で美味しく、しかも安い、旬のもの。皆さんは何か食べられましたか？